

犯罪情勢の整理・分析について

1. 犯罪情勢の整理・分析の方針

岡崎市の犯罪情勢を把握するため、主に「市の刑法犯認知件数の推移」及び「主に県内自治体との比較」を行います。整理・分析の方針を以下に示します。

図表 1-1 犯罪情勢の整理・分析の留意点

①	市の刑法犯認知件数の推移は原則 10 年（5 年）把握するものとし、読み手（市民）が一見して理解しやすいグラフ作成に努める。
②	主に県内自治体との比較については、県内で認知件数の多い上位 5 自治体を掲載する。なお、岡崎市が上位 5 自治体でない場合には、岡崎市の順位について別途記載する。
③	安全・安心なまちづくり推進に向けた協働先である市民及び事業者が我がこととして捉えられるよう、特に想起しやすい（身近な）犯罪に焦点を当てる。
④	現行計画において整理されている罪種に加え、昨今のトレンド（子ども・女性被害、高齢者特殊詐欺、サイバー犯罪等）ならびに施策に関連する犯罪情勢の整理を行う。なお、現行計画において整理されている罪種（主に特別法犯）であっても、昨今の社会情勢、ならびに本計画策定を鑑み関連が薄いと思われるものについては削除する。

2. 整理・分析を行う犯罪等とその方法

(1) 整理・分析を行う犯罪等

次期計画にて整理・分析を行う項目を以下に示します。今後、岡崎警察署様と相談・調整の上、公表可能、かつ収集・整理・分析が可能なデータを選定し、整理・分析データとします。

図表 2-1 整理・分析を行う犯罪等（※表中：グ→グラフ、表→表）

No.	現行計画			次期計画		
	頁	項目	図表	方針	具体的内容	図表
1	9	刑法犯認知件数 H20～H30、全国・愛知県の推移	グ	継続	H24～R3 の 10 年間の推移を掲載	グ
2	10	中核市における人口千人当たり刑法犯認知件数（H30）	グ	継続	R3 の実態を掲載	グ
3	11	包括 6 罪種別認知件数の実態（H27～H30）	表	一部変更	包括 6 罪種の分けではなく、刑法で分割を原則。ただし、認知件数が少なく、分割することが適さない場合は複数刑法をまとめる。	表
4	11	窃盗犯の構成（H28～H30）	グ	削除	No3 に統合。	—
5	13	住宅侵入盗の推移	グ	継続	H24～R3 の 10 年間の推移を掲載 侵入盗の手口の定義は修正	グ

No.	現行計画			次期計画		
	頁	項目	図表	方針	具体的内容	図表
6	14	住宅侵入盗手口・場所等の別の割合	グ	継続	R3の実態を掲載。「手口」が2度使われているため「侵入手口」と「侵入方法」に修正。	グ
7	14	県内市区町村別侵入盗認知件数比較 H21～H30	表	継続	H24～R3の10年間の推移を掲載	表
8	15	県内市区町村別自転車盗認知件数比較 H27～H30	表	継続	H24～R3の10年間の推移を掲載	表
9	15	自転車盗キーの状況・場所(H30)	グ	継続	R3の実態を掲載	グ
10	—	—	—	新設	自動車盗の県内市区町村別認知件数比較(H24～R3)	表
11	16	岡崎警察署管内の特殊詐欺手口別認知件数の推移 H27～H30	グ	統合 (一部変更)	岡崎市とし、3つのグラフ・表を統合 H24～R3	グ・ 表
12	17	岡崎市の特殊詐欺手口別被害金額 H27～H30	グ			
13	17	岡崎警察署管内振り込め詐欺等特殊詐欺認知件数状況 H27～H30	表			
14	—	—	—	新設	被害者の年齢別、特殊詐欺被害認知件数の推移	グ
15	—	—	—	新設	(全国動向) 女性が被害者となった刑法犯認知件数の推移	グ
16	—	—	—	新設	(全国動向) 子どもが被害者となった刑法犯認知件数の推移	グ
17	—	—	—	新設	岡崎市内の被害等(声掛け・不審者・つきまとい)の情報配信件数 H29～R3	グ
18	—	—	—	新設	(全国動向) SNSに起因する子どもの性犯罪等被害の推移	グ
19	—	—	—	新設	(全国動向) ストーカー・DV、児童虐待の相談・通報件数の推移	グ
20	—	—	—	新設	(全国動向) サイバー犯罪(不正アクセス禁止法等)の推移	グ
21	18	特別法犯違反法令別認知件数の推移 H27～H30	表	変更	取捨選択を行う 例: 特殊解錠用具所持禁止法、公営競技関連法、関税法、狩猟法、あへん法、職安法、知財関連法等は削除	表

(2) 整理・分析方法等

(1) で示した犯罪等については、それぞれ以下図表のとおり整理・分析を行います。一定以上の刑法犯認知件数が見込まれ、地域別に示す意義がある項目のみ、地域別の整理・分析を行います。ただし、地域別の整理・分析については、直近年次（令和3年）のみを対象とします。

図表 2-2 各犯罪等の整理・分析方法

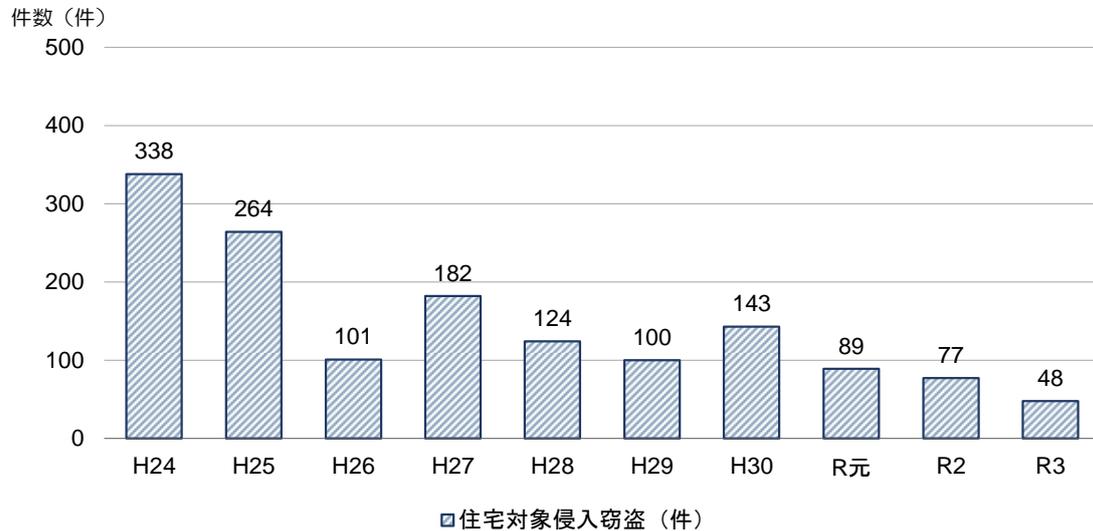
No.	項目	全市	地域別	全国比較	県内比較	その他
1, 2	刑法犯認知件数	○	○	○	○	○（中核市との比較）
3	罪種別認知件数の実態	○	○			
5, 7	住宅侵入盗の推移	○	○		○	
6	住宅侵入盗手口・場所等の別の割合	○	○			
8	自転車盗認知件数	○	○		○	
9	自転車盗キーの状況・場所	○	○			
10	自動車盗認知件数	○	○		○	
11, 12、 13, 14	特殊詐欺認知件数等	○				
15	（全国動向）女性が被害者となった刑法犯認知件数の推移					○（全国動向）
16	（全国動向）子どもが被害者となった刑法犯認知件数の推移					○（全国動向）
17	岡崎市内の被害等（声掛け・不審者・つきまとい）の情報配信件数 H29～R3	○				
18	（全国動向）SNSに起因する子どもの性犯罪等被害の推移					○（全国動向）
19	（全国動向）ストーカー・DV、児童虐待の相談・通報件数の推移					○（全国動向）
20	（全国動向）サイバー犯罪（不正アクセス禁止法等）の推移					○（全国動向）
21	特別法犯違反法令別認知件数の推移	○				

※表中「No.」は図表 2-1 とリンクしている。

(3) アウトプットイメージ

現時点で想定するグラフ・表のアプトプットイメージを以下に示します。原則カラーで作成しますが、白黒印刷においても判別可能となるように配慮します。

図表 2-3 グラフイメージ



図表 2-4 県内市区町村比較表イメージ（岡崎市が上位5位に含まれる場合）

	R元		R2		R3	
	市区町村名	件数	市区町村名	件数	市区町村名	件数
1位	一宮市	148	一宮市	113	豊橋市	68
2位	豊田市	112	豊田市	84	一宮市	60
3位	豊橋市	100	岡崎市	77	春日井市	57
4位	岡崎市	89	豊橋市	67	岡崎市	48
5位	刈谷市	74	春日井市	52	稲沢市	44

図表 2-5 県内市区町村比較表イメージ（岡崎市が上位5位に含まれない場合）

	R元		R2		R3	
	市区町村名	犯罪率	市区町村名	犯罪率	市区町村名	犯罪率
1位	新城市	0.58	高浜市	0.39	清須市	0.37
2位	江南市	0.53	稲沢市	0.37	稲沢市	0.33
3位	刈谷市	0.49	刈谷市	0.32	江南市	0.30
4位	愛西市	0.47	北名古屋市	0.30	あま市	0.30
5位	清須市	0.45	清須市	0.30	岩倉市	0.29
...	
...	(29位) 岡崎市	0.23	(19位) 岡崎市	0.20	(29位) 岡崎市	0.12
...	

※犯罪率：人口千人当たり認知件数（件／千人）